

2019年度 外国人留学生 3年次編転入学試験問題

(経済学部)

(科目名: 専門科目(経済学に関する小論文))

2018年11月24日(土)

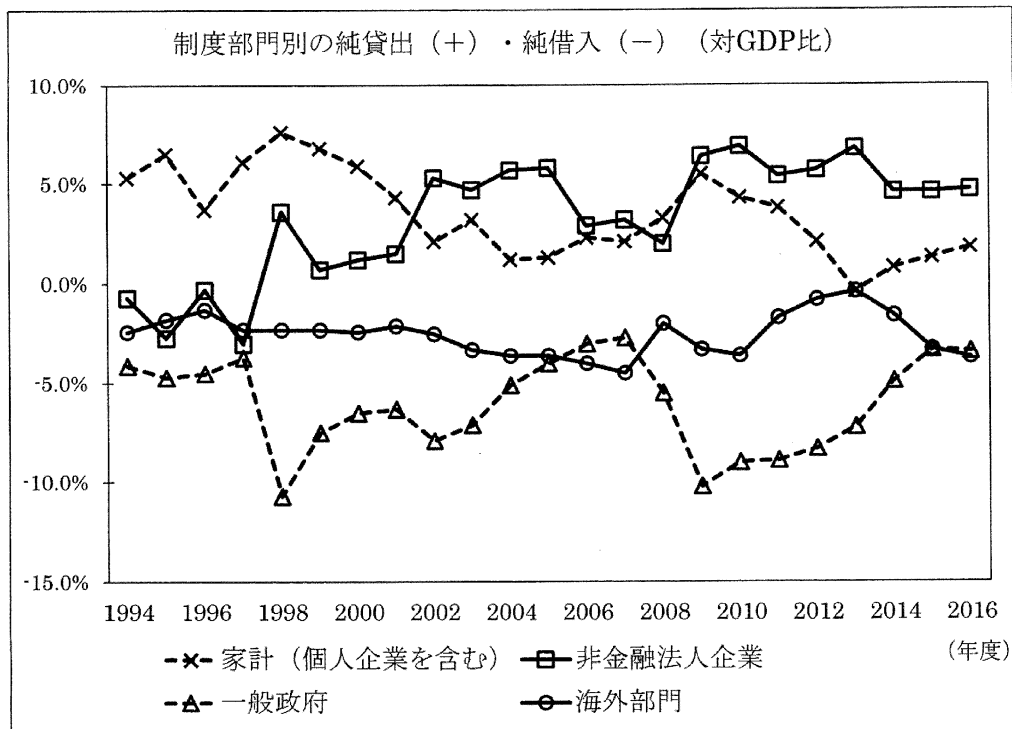
受験番号		氏名	
------	--	----	--

次の2問のうち、1問に答えなさい。(800字程度)

1. 国家が外国からの輸入品に関税を課すことの意味や意義、問題点について論じなさい。その際、特定の国・地域の事例をとりあげてもよい。

2. 下の図は、日本の制度部門別の純貸出・純借入のGDP比の動向を示したものである。純貸出・純借入とは、部門ごとにフローの収入から支出を差し引いたものである。例えば、ある年にある部門全体の収入の総計が支出の総計を上回っていれば、その部門はネットで貸出(もしくは負債の削減)をおこなっていることとなり、グラフは正の値をとる。反対に支出が収入を上回る部門はネットで借入(もしくは資産の取り崩し)をおこなっており、グラフは負の値をとる。また、「海外部門」とは海外から日本をみた収支差を示しており、海外部門の値がマイナスであれば、その年に日本は海外に対してネットで貸出(海外が日本から借入)をおこなっていることになる。

近年の日本経済がどのような特徴をもっているか。あるいは、どのような問題に直面していると考えられるか。図から読み取れることを踏まえて、論じなさい。



(注) 内閣府『国民経済計算2016年度年次推計』の統計表「制度部門別の純貸出 (+) / 純借入 (-)」より作成。図では、「金融機関」、「対家計民間非営利団体」、「統計上の不突合」の3項目を省略している。